

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分  
 【発行日】平成 26 年 7 月 24 日 (2014.7.24)

【公表番号】特表 2013-517747 (P2013-517747A)  
 【公表日】平成 25 年 5 月 16 日 (2013.5.16)  
 【年通号数】公開・登録公報 2013-024  
 【出願番号】特願 2012-550124 (P2012-550124)  
 【国際特許分類】

**H 0 4 J 99/00 (2009.01)**

**H 0 4 B 7/04 (2006.01)**

**H 0 4 W 16/28 (2009.01)**

【F I】

H 0 4 J 15/00

H 0 4 B 7/04

H 0 4 W 16/28 1 3 0

【誤訳訂正書】  
 【提出日】平成 26 年 6 月 6 日 (2014.6.6)  
 【誤訳訂正 1】  
 【訂正対象書類名】明細書  
 【訂正対象項目名】0 0 5 5  
 【訂正方法】変更  
 【訂正の内容】  
 【0 0 5 5】

本開示の態様では、比率  $P_2 / N$  が、しきいレベルよりも高い場合、MU-MIMO 受信機が適用されうる。そうではない場合、SU-MIMO 受信機が利用されうる。別の態様では、信号対雑音比 (SNR) がより高くなると、MU-MIMO 通信モードにおける干渉の周波数選択特性を用いることの利点が増えるので、MU-MIMO 受信機は、この比率  $P_1 / (P_2 + N)$  がしきいレベルよりも高い場合にのみ利用されうる。